

平成30年度 山村振興関係予算概算要求額

府省庁名:林野庁

(単位:千円)

事 項	平成29年度 当初予算額 (A)	平成30年度 概算要求額		対前年度 増減額 (B-A)	対前年度比 (B/A)	備 考
		(B)	うち「新しい日本 のための優先 課題推進枠」			
3-1 林野庁(非公共) ○ 林業の成長産業化 ・林業成長産業化総合対策	-	30,000,000	30,000,000	30,000,000	皆増	新たなスキームの下で意欲と能力のある経営体に森林の管理経営を集積・集約化する地域を重点的に支援することとし、路網整備・機械導入を集中的に実施するほか、主伐・再造林の一貫作業の推進、川下との連携強化、JAS無垢材の利用拡大など、川上から川下までの取組を総合的に支援
・建築物の木造・木質化及び木材産業活性化総合対策	527,865	658,578	-	130,713	124.8%	中高層の建築物等に活用できるCLT等の利用促進など新たな木材需要の創出、地域材の生産・加工・流通体制づくりを支援
・木材需要の創出・輸出力強化総合対策事業	774,680	870,963	810,750	96,283	112.4%	林業の成長産業化を実現するため、公共建築物の木造化・木質化、木質バイオマスのエネルギー利用などの様々な分野における木材需要の創出と高付加価値木材製品の輸出拡大を推進
・森林・山村多面的機能発揮対策	1,700,000	1,818,000	-	118,000	106.9%	森林の有する多面的機能の発揮に向け、地域住民等による森林の保全管理活動等の取組を、市町村等の協力を得て支援
・森林・林業人材育成対策	5,977,896	6,737,474	6,737,474	759,578	112.7%	適切な森林整備及び国産材の安定供給を図るため、「緑の雇用」事業を通じた新規就業者の確保・育成に加え、森林・林業に関する専門的かつ高度な知識・技術を有する技能者・技術者の育成を支援
・シカによる森林被害緊急対策事業	150,056	252,750	252,750	102,694	168.4%	シカによる森林被害が深刻な地域等において、林業関係者が主体となった、広域かつ計画的な捕獲やジビエへの有効活用のための効率的な情報提供等のモデル的な実施
・山村活性化支援交付金 (再掲)	780,000	800,000	800,000	20,000	102.6%	山村の雇用・所得の増大に向け、薪炭・山菜など地域資源の活用等を図るための取組を支援。

平成30年度 山村振興関係予算概算要求額

府省庁名:林野庁

(単位:千円)

事 項	平成29年度 当初予算額 (A)	平成30年度 概算要求額		対前年度 増減額 (B-A)	対前年度比 (B/A)	備 考
		(B)	うち「新しい日本 のための優先 課題推進枠」			
3-1 林野庁(非公共) ○ 林業の成長産業化 ・ 特用林産振興総合対策事業	32,970	27,648	-	△ 5,322	83.9%	特用林産物の収益性の向上に向けた取組、きのこ原木等の生産資材の導入円滑化に対して支援 林業者等向けの利子助成・無利子資金の融通等の推進。
・ 林業金融対策	(800,075)	(738,305)	-	△ 61,770	92.3%	
3-2 林野庁(公共) ○ 農林水産業の基盤整備 ・ 森林整備事業	120,313,000	144,376,000	36,153,000	24,063,000	120.0%	意欲と能力のある経営体や同経営体が森林の管理経営を集積・集約化する地域に対し、間伐や路網整備、主伐後の再造林等を重点的に支援。また、台風等の気象害を受けた被害森林や奥地水源林の整備等を推進。 (振興山村等一部の条件不利地域については、一部事業メニューで補助率の嵩上げ等。)
・ 治山事業	59,736,000	71,683,000	17,720,000	11,947,000	120.0%	
・ 農山漁村地域整備交付金 (再掲)	101,650,000	118,931,000	27,444,000	17,281,000	117.0%	

注1) 表中の事業については、振興山村等条件不利地域を対象にしたもの、振興山村で採択基準の緩和等優遇措置があるもの、事業内容的に振興山村での実施が見込まれるもの等であり、各事業の予算額については振興山村分として明確な区分ができないものについては、全国分を一括計上している。

注2) 貸付けは () 書き。